

補足取扱説明書 (Windows 7/Windows Server 2008R2 向け)

(PC-PL2660/PL2640/3530/3540/3550/PK4510)

もくじ

はじめに.....	2
1. 印刷するための準備.....	3
2. プリンタードライバー画面と設定方法.....	5
3. 機器の監視.....	9
4. 付録.....	12

はじめに

このたびは、日立ページプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本機を正しくお使いいただくために、本書は必ずお読みください。
また、お読みいただいたあとも大切に保管してください。

本書に記載の手順・操作説明は、プリンターに付属の CD-ROM に収録されているマニュアルの Windows 7 / Windows Server 2008R2 向け補足説明となります。それ以外の手順・操作説明については、プリンターに付属の CD-ROM に収録されているマニュアルをご覧ください。

最新のプリンタードライバー、ユーティリティーソフトウェアの入手については、(株)日立製作所のホームページ <http://prinfina.jp/> をご覧ください。

RPCS ドライバーは下記のバージョンからの対応となります。

PC-PL2660	PC-PL2640	PC-PL3530	PC-PL3540	PC-PL3550	PC-PK4510
Ver. 7. 64	Ver. 8. 65	Ver. 8. 66	Ver. 8. 66	Ver. 7. 81	Ver. 8. 63

・変更点

Windows 7 / Windows Server 2008R2 対応になりました。

PS ドライバーは下記のバージョンからの対応となります。

PC-PL2660	PC-PL2640	PC-PL3530	PC-PL3540	PC-PL3550	PC-PK4510
Ver. 1. 00	Ver. 1. 00	Ver. 1. 00	Ver. 1. 00	Ver. 1. 00	Ver. 1. 2

・変更点

Windows 7 / Windows Server 2008R2 対応になりました。

ユーティリティーソフトウェアは下記のバージョンからの対応となります。

(1) Network Monitor for Admin

Version. 7. 1. 1. 3 (32bit 版 / 64bit 版)

・変更点

Windows 7 / Windows Server 2008R2 対応になりました。

(2) Network Monitor for Client

Version. 8. 7. 5. 1 (32bit 版)

Version. 8. 7. 7. 1 (64bit 版)

・変更点

Windows 7 / Windows Server 2008R2 対応になりました。

機器詳細情報はブラウザを使用して Web Image Monitor で表示するように対応しました。

1. 印刷するための準備

・印刷するための準備

Windows 7 / Windows Server 2008R2 で印刷するための準備は、Windows7 32bit 版 OS でネットワーク接続の場合は、プリンターに付属の CD-ROM に収録されているマニュアルの『ソフトウェアガイド』Windows Vista の手順をご覧ください。Windows7 64bit 版 OS・Windows Server 2008R2 でネットワーク接続の場合は、『ソフトウェアガイド』の「接続方法を確認する」からの手順をご覧ください。ローカル接続の場合は、下記手順で接続してください。

・USB 接続

Windows 7 / Windows Server2008R2 と USB で接続する

Windows 7 / Windows Server2008R2 の USB 接続について説明します。

※重要

- ・管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。
- ・ご使用の機器のプリンタードライバーがインストールされている場合、プラグアンドプレイの画面が表示され、[プリンター] フォルダに USB ケーブルをポート先に指定したプリンターが自動的に追加されます。

プリンタードライバーがインストールされていない場合は、下記手順でプリンタードライバーをインストールします。

1. 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。
2. [デバイスとプリンター]画面を開き、「未指定」に作成されたアイコンを右クリックし、プロパティを表示します。
3. [ハードウェア]タブのデバイスの機能でプリンターを選択し、プロパティを開きます。
4. [全般]タブの[設定の変更]を押します。
5. 新たに開いたプロパティの[ドライバ]タブの[ドライバの更新]ボタンを押します。
6. [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します]の[参照]をクリックし、本機の RPCS プリンタードライバーのある場所を指定します。

RPCS ドライバーをドライバーCD-ROM からインストールする場合、インストール元は、CD-ROM の下記の場所になります。

・ 32bit OS の場合：¥DRIVERS¥x86¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1

・ 64bit OS の場合：¥DRIVERS¥x64¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1

ホームページからダウンロードし、解凍して保存した場所を選択してください。

7. [次へ]をクリックします。インストールの途中で「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」というメッセージが表示された場合は、[このドライバーソフトウェアをイン

ストールします] をクリックします。

8. 「プリンタードライバーが正常に更新されました」というメッセージが表示されたら、[閉じる] をクリックします。

インストールが正常に終了すると、[デバイスとプリンター]画面の「未指定」にあったプリンターアイコンが「プリンターと FAX」に移動します。

■補足

- ・ 「新しいドライバーが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。「CD-ROM からのプリンタードライバーのインストールに失敗したとき」を参照してインストールし直してください。

■参照

- ・ 「CD-ROM からのプリンタードライバーのインストールに失敗したとき」

・ CD-ROM からのプリンタードライバーのインストールに失敗したとき

1. [スタート] ボタンをクリックし、[デバイスとプリンター] をクリックします。
2. [プリンターの追加] をクリックします。
3. [プリンターの追加] ダイアログに従ってインストールします。

RPCS ドライバーをドライバーCD-ROM からインストールする場合、インストール元は、CD-ROM の下記の場所になります。

- ・ 32bit OS の場合：¥DRIVERS¥x86¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1
- ・ 64bit OS の場合：¥DRIVERS¥x64¥RPCS¥XP_VISTA¥DISK1

ホームページからダウンロードし、解凍して保存した場所を選択してください。

インストーラーが起動したときは [キャンセル] をクリックして終了させます。

2. プリンタードライバー画面と設定方法

Windows 7 / Windows Server 2008R2 の場合

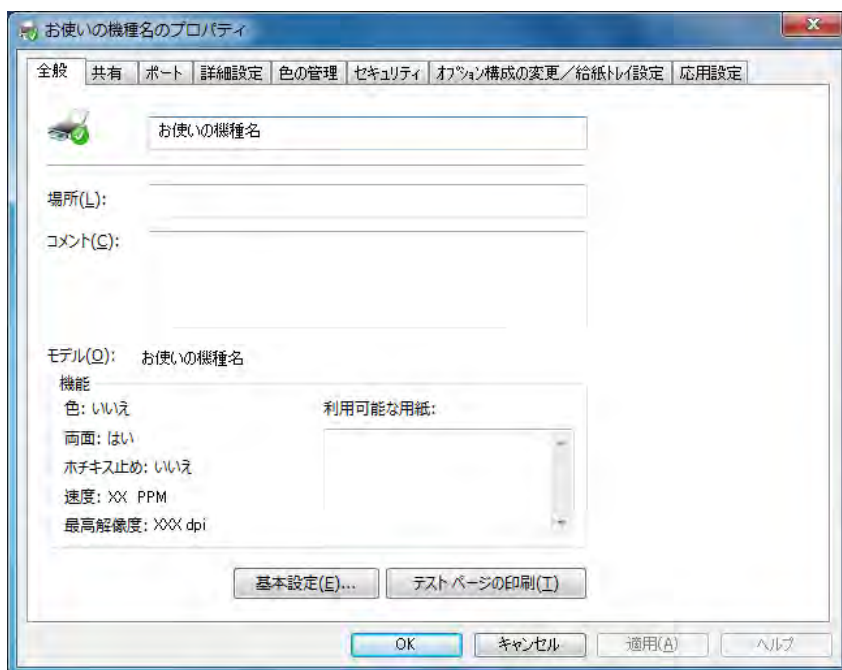
Windows 7 / Windows Server 2008R2 で、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法について説明します。

Windows 7 / Windows Server 2008R2 で [デバイスとプリンター] ウィンドウからプロパティを表示する

[デバイスとプリンター] ウィンドウから、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

※重要

- ・ プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンターの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。
- ・ プリンタープロパティの設定をユーザーごとに変えることはできません。プリンタープロパティで行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの設定になります。
- ・ アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。
- ・ Windows 7 / Windows Server 2008R2 では [全般]、[共有]、[ポート]、[詳細設定]、[色の管理]、[セキュリティ]、[オプション構成の変更/ 給紙トレイ設定]、[応用設定] タブが表示されます。



[全般]、[共有]、[ポート]、[詳細設定]、[色の管理]、[セキュリティ]タブは Windows 7 / Windows Server 2008R2 が追加するタブで、Windows 7 / Windows Server 2008R2 の機能に関する設定を行います。[オプション構成の変更/ 給紙トレイ設定]、[応用設定] タブはプリンターに関する設定を行うタブです。

1. [スタート] ボタンをクリックし、[デバイスとプリンター] をクリックします。
2. 「プリンターと FAX」にある、設定するプリンターのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [プリンターのプロパティ] をクリックします。プリンターのプロパティが表示されます。

- ここでの設定が、すべてのアプリケーションでの設定の初期値になります。
- 設定内容については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

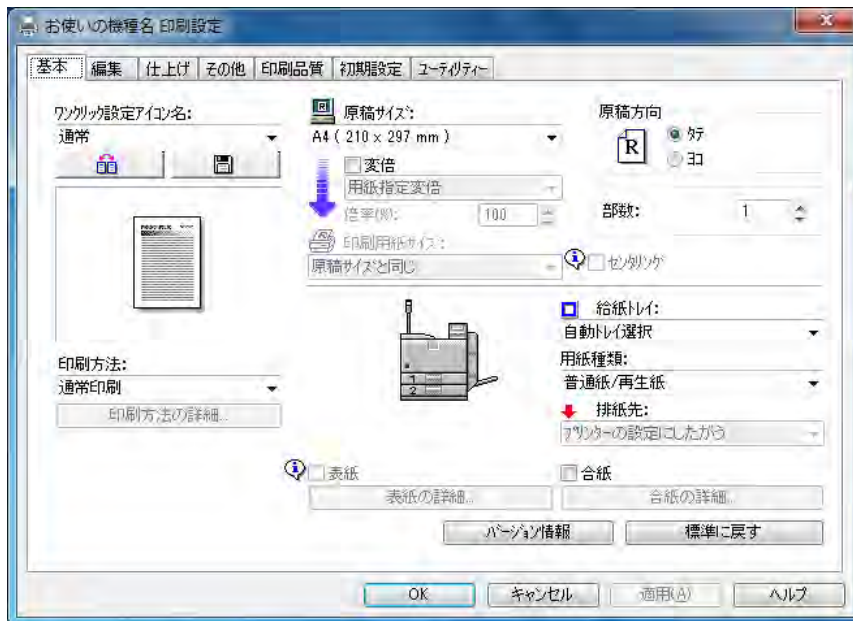
Windows 7 / Windows Server 2008R2 で [デバイスとプリンター] ウィンドウから印刷設定を表示する

[デバイスとプリンター] ウィンドウの印刷設定から、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

※重要

- 印刷設定をユーザーごとに変えることはできません。印刷設定で行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの初期値になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

- ・ [デバイスとプリンター] ウィンドウから印刷設定を表示させると、[基本]、[編集]、[仕上げ]、[その他]、[印刷品質]、[初期設定]、[ユーティリティー] タブが表示されます。



これらのタブはプリンタードライバーの印刷に関する設定を行うタブです。このタブで行った設定が、すべてのアプリケーションで印刷するための設定の初期値になります。

1. [スタート] ボタンをクリックし、[デバイスとプリンター] をクリックします。
2. 「プリンターと FAX」にある、初期値を設定するプリンターのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [印刷設定] をクリックします。印刷設定が表示されます。

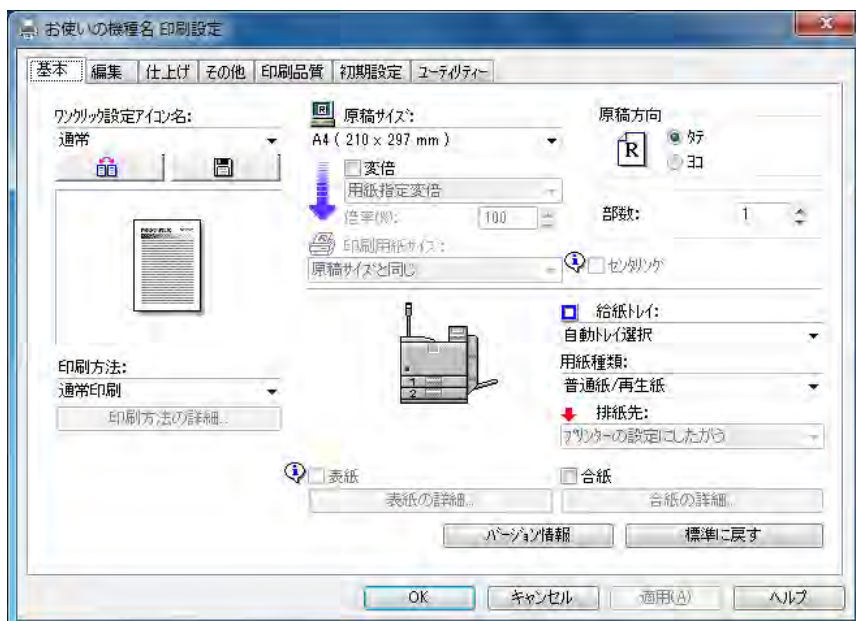
■補足

- ・ ここでの設定がアプリケーションから印刷するときに必要な設定の初期値になります。
- ・ お使いの機器によっては、表示されないタブがあります。
- ・ 設定内容については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Windows 7 / Windows Server 2008R2 でアプリケーションからプロパティを表示する

Windows 7 / Windows Server 2008R2 で、アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

アプリケーションから印刷ダイアログを表示させると、[基本]、[編集]、[仕上げ]、[その他]、[印刷品質]、[初期設定]、[ユーティリティー] タブが表示されます。



これらのタブには [デバイスとプリンター] ウィンドウから表示させた印刷設定の内容が初期値として表示されますので、アプリケーションからの印刷時は必要な項目を変更して印刷します。印刷を行うアプリケーションだけに有効な設定をするには、プリンターのプロパティをアプリケーションから表示させて設定します。ここでは Windows 7 / Windows Server 2008R2 に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

1. [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
2. 本機を選択し、[詳細設定] をクリックします。「印刷設定」ダイアログが表示されます。

■補足

- ・ ここでの設定は印刷するアプリケーションでのみ有効な設定です。
- ・ アプリケーションによっては印刷の初期値を変更するものもあります。
- ・ 実際の表示の方法はアプリケーションによって異なります。詳しくは、アプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。
- ・ アプリケーションの「印刷」ダイアログから表示したプロパティは、標準ユーザーでも変更することができます。
- ・ お使いの機器によっては、表示されないタブがあります。
- ・ 設定内容については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

3. 機器の監視

Network Monitor for Client を使う

機器の状態を表示する

Network Monitor for Client で機器の状態を表示する方法の説明です。

1. タスクバーの右端の Network Monitor for Client アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、状態を知りたい機器をクリックします。



Web Image Monitor が起動し、機器の状態が表示されます。



補足

Web Image Monitor の項目の詳細については Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

Web Image Monitor のヘルプについて

Web Image Monitor のヘルプを表示する方法です。

Web Image Monitor のヘルプは添付 CD-ROM に収録されています。

CD-ROM の「(CD-ROM のドライブ名) :¥HELP¥WIMHELP」の中の内容をすべて HDD の適当な場所にコピーの後、以降の設定を行ってください。

ヘルプへのアドレス(URL)リンク

パソコンまたは Web サーバーのヘルプファイルに、ヘッダーエリアに表示された [ヘルプ] のアドレス(URL)を次の手順でリンクすることができます。

1. 管理者モードで Web Image Monitor にアクセスします。
2. 左フレーム内の [設定] をクリックします。



3. [Webpage] メニューの [Webpage 設定] をクリックします。



4. 「ヘルプリンク先設定」の [URL] にヘルプファイルへのパスを入力します。
- 例えば、C:\¥HELP¥JA にヘルプファイルをコピーしていた場合、「file:///C:/HELP/」と入力します。また、Web サーバー上にファイルをコピーしていて URL が http://a.b.c.d/HELP/JA/index.html の場合、「http://a.b.c.d/HELP/」と入力します。



5. [OK] をクリックします。

4. 付録

■注意と制限

- 本書に記載している注意と制限事項は Windows 7 / Windows Server 2008R2 に関するものとなります。その他の注意と制限事項は、プリンターに付属の CD-ROM に収録されているマニュアルの『注意と制限』をご覧ください。
- ホームページからダウンロードしたドライバーファイルを解凍したときに、「プログラム互換性アシスタント」が表示される場合があります。その場合は、[このプログラムは正しくインストールされました]を選択してください。
- 64bit OS の場合、プリンター添付 CD-ROM のセットアッププログラムは使用できません。プリンタードライバーのインストールは[デバイスとプリンター]フォルダの、[プリンターの追加]から実施してください。
- [プリンターの追加]でプリンタードライバーをインストールしている時に、「製造元のファイルコピー元」を参照する時には、ドライバーが格納されているフォルダを選択して表示される「セットアップ情報(*.inf)」ファイルのいずれかを選択してください。(OS は指定されたフォルダにある全てのセットアップ情報ファイルを参照するので、どれを選択しても問題ありません)